



第60代富士宮市議会副議長就任

40歳 9 カ月 市議会最年少の副議長誕生!!

5月16日の富士宮市議会臨時会において横山紘一郎議長と佐野寿夫副議長が辞任し正副議長選挙が行われました。その結果、第54代議長に手島皓二議員、第60代副議長に望月芳将が選ばれました。

市民の負託に応えるべく円滑で自由闊達な議論の場と議会が輝くよう頑張っていく所存でありますのでよろしくお願い致します。
市役所にお越しの際は、お立ち寄りください。



6月議会のダイジェスト

副議長就任に伴い本会議における発言を自粛しています。
よって会報では議会で行われた質問や質疑をダイジェストでご報告します。

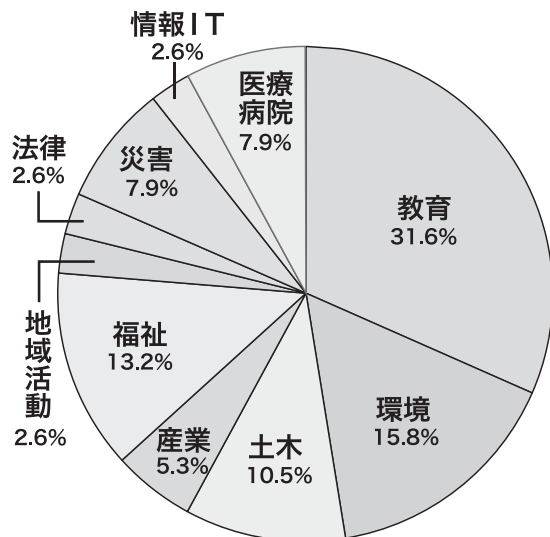
◎ 一般質問 教育・環境問題など未来をつくる議論が多く



私の分析 本議会の一般質問に15人の議員が登壇し、10の分野で38項目の質問をしました。なかでも、教育分野では大阪府高槻市の地震によるブロック塀下敷きで小学生死亡案件から、通学路の安全対策や道徳教育、教員の多忙化などの学校教育を含め12項目31.6%と最も多く、次いで環境関係が再生可能エネルギーや森林管理、ゴミ処理問題など6項目15.8%となりました。

<議論となった分野別質問分類表>

分野	件数	内訳(件数)				割合(%)
教育	12	学校教育(7)	分化(1)	社会教育(1)	スポーツ(3)	31.6
環境	6	森林(2)	エネルギー(3)	ゴミ(1)		15.8
土木	4	道路(2)	河川(1)	土地利用(1)		10.5
産業	2	酪農(1)	産物開発(1)			5.3
福祉	5	子ども(1)	高齢・介護(4)			13.2
地域活動	1					2.6
法律	1					2.6
災害	3					7.9
情報IT	1					2.6
医療・病院	3					7.9
合計	38					



◎ 今回の一般質問の注目点

1 民間事業者におけるメガソーラの計画

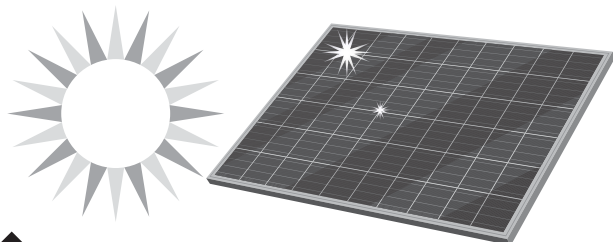
質問者 『地域循環ができる仕組み（電力供給等）が必要』と主張



市当局 『開発の届け出がない』ということで見解を示さない。

しかし!!

市長 『質問者にその是非を明らかにするように』と、逆質問をした。



望月芳将と語る会実施中!!

**皆さんと
市政の課題について
意見交換**

例えば…

『空き地・空き家の状況』

『道路の問題』

『医療の問題』など

数名から結構ですので、お茶を飲みながらお喋り会をしましょう。



2 多目的スポーツ広場の整備について

市長 『山宮スポーツ公園の隣接地の整備を進める』と、過去の議会答弁でしていた。



平成30年2月議会でこれまでの検討委員会での内容を案として提示した。

今定例会では、



市長 『あくまで白紙状態』と、トーンダウンした。



平成30年度予算では基本方針や全体予算の見積りのため、コンサルへの委託が計上。

◆◆◆◆ 望月芳将 プロフィール ◆◆◆◆

S52.8.12 生まれ

大宮小、二中、富士宮北高卒

平成12年帝京大学理工学部卒業

富士宮にて就職し、青年活動や

NPO活動に積極的に参加

H19.4 富士宮市議会議員初当選 29歳

H22.5 環境厚生委員会委員長

H23.2 予算審査特別委員長

H24.5 総務文教委員長

H27.5 議会運営委員長

H28.3 議会基本条例特別委員長

H28.5 結婚（マニフェスト達成）

H29.5 環境厚生委員会委員長

H30.5 富士宮市議会副議長 **就任**

趣味はのんびりと温泉浴

